

Shinto News



診療顧問 眼科
松本 光希

最近のトピックス TOPICS

注意すべき角膜感染症

角膜に感染を起こす微生物には、細菌、真菌、アカントアメーバやウイルスがあります。当院では、特に、細菌、真菌やアカントアメーバによる角膜感染症（角膜潰瘍）に対する入院治療を積極的に行っています。

細菌性角膜炎：

主たる起炎菌はグラム陰性桿菌の緑膿菌とグラム陽性双球菌の肺炎球菌です。緑膿菌性角膜炎は若い世代のソフトコンタクトレンズ（SCL）装用に関連して、よく見られます。典型的には輪状膿瘍を伴い進行が急速で、治療が遅れると重篤な視力障害を来します。一方、肺炎球菌性角膜炎は菌が上気道にいるため、涙道疾患を有する高齢女性に多く見られます。典型的には、角膜潰瘍病変が移動するように進行するため、匍行性角膜潰瘍と呼ばれています。細菌性角膜炎の治療は、これらの細菌を見据え、作用機序の異なるレボフロキサシンとセフメノキシムの交互頻回点眼を行い、急性期には夜間も頻回点眼を行って治療効果を上げています。また、6倍に希釈したPA・ヨード点眼をその前に使用し、さらなる治療効果を期待しています。

真菌性角膜炎：

角膜炎を起こす最強の真菌はフザリウム（糸状型真菌）です。植物による突き目を契機として、健康な人にも角膜炎を起こします。一方、角膜移植後などで抗菌薬とステロイド薬を長期に使用しているときに角膜炎

を起こすのが、日和見真菌のカンジダ（酵母型真菌）です。治療は糸状型真菌にはピマリシンとポリコナゾールを用い、後者にはフルコナゾールかポリコナゾールを用います。眼科用市販薬がピマリシンしかないため、必要に応じて薬剤部に依頼し、ポリコナゾール、フルコナゾールやアムホテリシンBの注射用薬から自家調製にて点眼薬を作製し使用しています。

アカントアメーバ角膜炎：

アカントアメーバは自由生活性の原虫で、湖水、水道水や土壌などに生息しています。コンタクトレンズ（CL）、特に、SCL装用に関連して角膜炎を惹起します。CL保存液内で細菌（緑膿菌やセラチアなど）などを餌にして増殖します。角膜に傷があつてアカントアメーバが付着したCLを装用することによって感染します。眼痛、充血が高度で、放射状角膜神経炎、不規則な上皮混濁を呈し、進行すると輪状浸潤、円板状潰瘍を生じます。治療はプロパミジンやPHMB（ポリヘキサメチレンピグアナイド）が理想ですが、入手が困難ですので、0.02%クロルヘキシジンや6倍希釈のPA・ヨード点眼の頻回点眼を中心に、ポリコナゾールなどの抗真菌薬点眼を併用します。また、週1～2回の病巣搔爬も併用します。

このような疾患の患者さんがおられましたら、当院には是非ご紹介ください。よろしくお願いたします。

理念

私たちくまもと森都総合病院は質の高い医療を通じて地域に愛され親しまれる病院を目指します。

基本方針

患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創起会

くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000 (代表)

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>



写真左から 下村泰三部長、藤原志保医長、花田駿志医師、渡邊祐子医長、宮川寿一部長、鈴木仁院長

診療科紹介 血液内科

血液内科について：

骨髄やリンパ系組織から発生するがんである白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群、骨髄増殖性腫瘍などを中心とし、その他さまざまな原因による貧血や血小板の異常などの診療を行っています。これらの病気は、免疫力（抵抗力）や凝固異常と深く結びついており、しばしば感染症を起こしたり、出血や血栓症をきたすなど、症状は全身の臓器・組織におよびます。当院では病態を総合的に診断し、治療を行っています。

診療体制：

当院は、日本血液学会認定施設に認定されており、日本血液学会専門医5名・指導医4名、がん治療認定医4名を含め、6人の医師が常勤医として診療を担当し、血液疾患に関し知識・経験が豊富な専門医が診断・治療計画を立案し診療にあたっています。さらに、安全な医療ができるように病棟に薬剤師が常駐し、レジメンに従った治療計画であるか、抗がん剤の投与量は問題ないか、薬の併用禁忌のチェック、患者さんの服薬指導などを行っています。看護師も患者さんのメンタルケアを含めたがん看護に精通しており、医師・薬剤師とチームを作り、患者さんが治療に専念できる支援体制をとっています。また無菌室8床を有しており、自家末梢血幹細胞移植併用大量化学療法や急性白血病など、高度の骨髄抑制を伴う治療を行っています。

治療に関して：

学会などが推奨するガイドラインや最新の知見をもとに、

十分なご説明とインフォームド・コンセントをおこない、患者さんご家族にとって最善の治療を一緒に考え、提供するように努めております。高齢の患者さんや、併存疾患や社会的状況のために治療が困難な状態の患者さんに対して、血液内科医、看護師、薬剤師、理学療法士、社会福祉士、管理栄養士、緩和医療チーム、事務など院内で様々な職種が協力し合い、チーム医療を行っています。

臨床研究・治験について：

JALSG（成人白血病治療共同研究機構）に属し、さらには熊本大学病院と連携しながらJCOG（日本臨床腫瘍研究グループ）などが全国的に展開する血液疾患の臨床研究にも参加しています。また、白血病、骨髄異形成症候群、リンパ腫、ATLなど数多くの治験を受託し、臨床での効果が期待される新規薬剤の開発にも貢献しています。

血液疾患の診断・治療に高い志を持った医師が集まり、ご紹介いただいた患者さんを積極的に受け入れております。365日いつでも対応可能な血液内科として様々な病状や年齢の方（小児を除く）の診療が可能です。今後もスタッフ一丸となって一人でも多くの方により良い治療を受けていただける診療を目指してまいります。血液疾患が疑われる患者さんがいらっしゃいましたら、いつでもご紹介ください。

（血液内科部長 宮川 寿一）

『Shinto公開医学講座』のご案内

テーマ

乳がん「超」入門
今さら聞けないと思っている、
そのアナタへ

わかりやすく解説いたします。どうぞお気軽にご参加ください。

日時 2022年7月21日（木）17：30～

開催方法 ハイブリッド開催（Web参加も可能です）

場所 くまもと森都総合病院 5F 大会議室

参加方法 下記URLもしくはQRコードよりお申し込みください。
お申し込み確認後、招待メールをお送りさせていただきます。
(<https://onl.bz/66vcQ3w>)

講師 乳腺外科医長 中野 正啓





1

外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

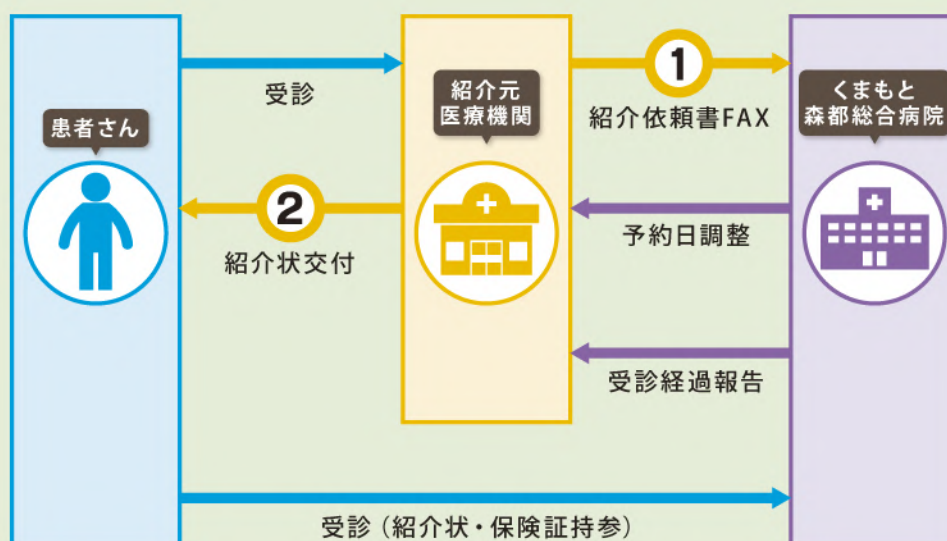
<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。

患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は7:30より開始) ※急患はこの限りではございません

2022年7月1日現在

	午前 / 午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕						
総合診療科	午前	吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	
肝臓・消化器 内科	午前	藤山 重俊	宮瀬 志保	藤山 重俊	宮瀬 志保	柚留木 秀人
		柚留木 秀人	三浦 浩美	束野 奈津己	束野 奈津己	三浦 浩美
血液内科	午前	藤原 志保	藤原 志保	下村 泰三	藤原 志保	下村 泰三
		花田 駿志	鈴木 仁	渡邊 祐子	渡邊 祐子	鈴木 仁
	午後	下村 泰三	宮川 寿一		宮川 寿一	
循環器内科	午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
	午後	中村 尚太		中村 尚太		
腎臓内科	午前				水足 謙介	水足 謙介
	午後	水足 謙介				
リウマチ 膠原病内科	午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	
	午後			高岡 宏和 再診		
呼吸器内科	午前			今井 美友 (熊大) 再診		
代謝・内分泌内科	午後			黒岩 花織 (熊大) 再診		
外科	午前	山中 剛 田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	山中 剛	山中 剛
	午後	手術	手術	手術	手術	手術
乳腺外科 (乳腺センター) 午前 8:30 ~ 12:00 午後 14:00 ~ 16:00 (完全予約制)	午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診
	午後 (再診)	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文
		奥村 恭博	奥村 恭博	奥村 恭博	奥村 恭博	奥村 恭博
		大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子
		中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓
藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子		
産婦人科	午前	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠
	午後	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	永井 隆司 初診予約 岡島 翠 (検診)
整形外科	午前 初診 再診	有村 仁志 山部 聡一郎	山部 聡一郎 山田 祐莉子	有村 仁志 山部 聡一郎	山部 聡一郎 山田 祐莉子	山田 祐莉子 有村 仁志
眼科	午前	松本 光希 8:30 診察開始	松本 光希 9:30 診察開始	松本 光希 8:30 診察開始	手術	松本 光希 8:30 診察開始
		草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 9:30 診察開始		草野 雄貴 9:30 診察開始
		西澤 麻保 9:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始		西澤 麻保 8:30 診察開始
午後	手術	特殊外来	手術	手術	手術	
皮膚科 (完全予約制)	午前	宮下 加奈子 城野 昌義 再診	松尾 敦子 宮村 智裕	松尾 敦子 宮下 加奈子	宮村 智裕 城野 昌義 再診	松尾 敦子 宮下 加奈子
	午後	予約注射のみ	手術		(回診) 予約注射のみ	手術
麻酔科 ペインクリニック (完全予約制)	午前	洲崎 祥子 田口 裕之 (術前診療)		田口 裕之 洲崎 祥子 (術前診療)		
緩和ケア (面談)	午前	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明
腫瘍精神科	午前	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	
放射線科 (幸秀明・西東葉子)	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医